

コード	205030602
記入日	H21.6.8

課コード	106
課名	総務課
課長名	近藤忠博
担当者	宇戸佐一郎

## 事務事業事後評価表

作成年度	平成 21 年度
------	----------

評価対象事業名称	有川地区防火水槽撤去工事	事業種類	単年度事業
		事業期間	平成 20 年度 ~ 平成 20 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	2	政策名称	安全、便利、快適な生活環境づくり	款コード	9
施策コード	205	施策名称	安全を実現できる体制づくり	項コード	1
基本事業コード	20503	基本事業名称	消防団組織と消防施設の充実	目コード	3
事務事業コード	2050306	事務事業名称	単独事業(消防施設)	細目コード	944
関連計画		法令・条例規則等			

<b>計画(PLAN)</b> ※単年度事業及び単年度繰返事業については、全体欄を*****とする。							
対象: 誰、何を対象にしているのか			対象指標: 対象の大きさを表す指標				
(対象1) 防火水槽撤去数 (対象2)			(対象指標1) 1基 (対象指標2)				
事業の概要: 具体的なやり方、手順、詳細を記入			活動指標: 事務事業の活動量を表す指標・達成率 (上段: 全体、下段: 評価年度)				
(全体)		(評価年度実績)	(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
*****		防火水槽の撤去	*****	*****	*****	撤去数1箇所÷撤去予定数1箇所	*****
			① 防火水槽撤去数	1基	100%		平成20年度
			(達成率分析) 計画どおり防火水槽1基を撤去した。				
			② (達成率分析)				
目的: 何をしたいのか			成果指標: 目的の達成度を表す指標・達成率 (上段: 全体、下段: 評価年度)				
			(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
			*****	*****	*****	撤去数1箇所÷撤去要望数1箇所	*****
個人所有地内にある防火水槽(20t級)の撤去により、個人所有地の原状回復を行う。			① 撤去要望箇所数	1箇所	100%		平成20年度
			(達成率分析) 個人の要望どおり、防火水槽を撤去して更地とした。				
			② (達成率分析)				

<b>実施(DO)</b> ※単年度事業及び単年度繰返事業については、評価実績年度及び全体計画欄のみ記載する。						
	単位	全体計画	H 20 ~ H 20	平成19年度以前	平成20年度	
		計画	実績	実績	計画	実績
活動指標	① 基	1	1		1	1
	②					
成果指標	① 箇所	1	1		1	1
	②					
総事業費C(A+B)		千円	1,103	1,089	1,103	1,089
直接事業費A		千円	403	389	403	389
人件費B		千円	700	700	700	700
内訳	従事職員数	人	0.1	0.1	0.1	0.1
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000
Cの財源内訳	国補助金	千円				
	県補助金	千円				
	起債	千円				
	その他	千円				
一般財源		千円	1,103	1,089	1,103	1,089

**評価(CHECK)** ※理由の欄は必ず記載すること。

妥当性	町が税金を投入して行う必要がありましたか。	● はい ● いいえ	理由	防火水槽の設置者である町が行うべきである。
	時代情勢や環境の変化などを考慮しても、事業を行う必要がありましたか。	● はい ● いいえ	理由	個人所有地内の防火水槽撤去の要望であり、早急な対応が必要である。
	事業の対象・目的は適切でしたか。	● はい ● いいえ	理由	個人所有地内に設置している防火水槽の撤去であり、目的は適切である。
有効性	事業の目的は達成されましたか。	● はい ● いいえ	理由	達成された。
	成果を向上させる余地はありませんでしたか。	● はい ● いいえ	理由	計画どおり撤去できた。
	事業を行わない場合の影響はありませんでしたか。	● はい ● いいえ	理由	個人所有地内に設置しているため、撤去の要望があれば対応しないといけない。
	類似事業との整理統合はできませんでしたか。	● はい ● いいえ	理由	単一の事業であり、他事業との整理統合はできない。
効率性	直接事業費を削減することはできませんでしたか。	● はい ● いいえ	理由	適切である。
	人件費を削減することはできませんでしたか。	● はい ● いいえ	理由	最少の人員で行っており削減はできない。
	受益者負担は適正でしたか。	● はい ● いいえ	理由	町が行うべきであり受益者負担は発生しない。

**改善(ACTION)**

1次評価	○今後の関連事業に対する改善点  特になし。
	○目的が達成されていない場合の課題と改善策  目的は達成された。
2次評価	個人所有地への防火水槽の設置は関係地区と十分協議すること。

住民等の意見	
町の対応	

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。